

新型コロナウイルス感染症の軽症者等に係る宿泊療養 施設の設置について

現在、富山県内では、新型コロナウイルス感染者数が急速に増加していますが、医療資源の有効活用の観点から、無症状又は軽症の患者には医療機関以外の場所で療養していただくことが喫緊の課題となっております。

県では、軽症者等を受け入れていただける宿泊施設を公募し、複数の宿泊施設事業者と協議を重ねてきました。この度、地域の方々のご理解と近江天秤商株式会社おうみてんびんしょうのご協力を得て、次の施設での宿泊療養を開始することとなりました。

なお、当該施設のほかに100室程度の宿泊療養施設を準備しています。

1 選定施設 越中山田温泉「玄猿楼」げんえんろう（全53室）

富山市山田湯1017

2 選定の考え方

- ・ 県からの要請に応じて速やかに受け入れ開始ができること
- ・ 現時点で新型コロナウイルスの感染者数が最も多い富山市内に所在
- ・ トイレ付きの個室が50室以上まとめて確保が可能
- ・ 汚染区域と清潔区域を明確に区分け（ゾーニング）することができる施設構造等から総合的に選定

3 宿泊療養施設としての開設期間

令和2年8月13日（木）～ 令和2年12月末（状況に応じて延長）

4 入所可能患者数 50名程度

5 宿泊療養施設の運用について

- ・ 入所者は、医療機関または県が用意する移動手段で当該施設に移動
- ・ 入所期間中は外出や面会等の外部との接触は禁止。入所者の費用負担はなし
- ・ 宿泊施設には、看護師及び事務職員が24時間常駐
- ・ 医師は、24時間オンコールで対応